

1 旧石器・縄文

時代区分→この分野は出るところは決まっている。先土器時代のキーワード、縄文のキーワードを知っていることが大事！

時代	先土器時代	縄文時代	弥生時代
考古学	旧石器時代 ① <u>打製石器</u> の使用	新石器時代 <u>磨製石器</u> の使用	<u>青銅器・鉄器</u> 時代
地質学 (気候)	① <u>更新世</u> → ②氷河時代 <u>氷期・間氷期</u> 交互	② <u>完新世</u> ②温暖化 日本列島形成	
動物	大型動物 マンモス・ナウマン象	狩猟：シカ・イノシシ を捕獲→弓矢・落とし穴 漁労：動物の骨・角を 釣針などに加工骨角器	
住居	<u>移住生活</u> 小屋・洞窟	<u>定住生活</u> <u>竪穴住居</u>	

更新世と完新世も出るね！

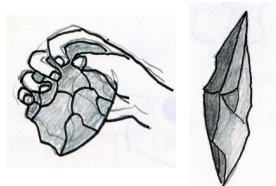
旧石器時代

- ① 打製石器 の時代、更新世 に属する数十万年前から1万年余り前の期間
- ② 岩宿遺跡 (群馬県) 相沢忠洋が 関東ローム層 から 打製 石器発見 1949

旧石器時代の生活

- ①狩猟・採取の生活…食料資源 (ナウマン象・オオツノジカ・ヘラジカなどの大型動物) を求めて人々は移動した。
- ②住居…移動に適したテント式の小屋。山中の洞穴など。
- ③石器…ハンドアックス (握槌・握斧) からナイフ型石器や 尖頭器 が一般化する。末期には 細石器 が登場。 石鏃 は旧石器時代ではない (早稲田 04)

石斧 ナイフ形石器



- ④ 新人 の人骨 → 浜北人 (静岡県) 港川人 (沖縄県)
猿人 → 原人 → 旧人 → 新人 への進化 日本人の人骨はすべて 新人 段階のもの。
遺跡

- ① 早水台 遺跡 [大分] (縄文早期におよぶ)、白滝 遺跡群 [北海道] ほか

原始の遺跡 ○岩宿 (群馬) 打製石器 ○浜北人 (静岡) 化石人骨

○早水台 (大分) 打製石器 ○泉福寺 (長崎) 豆粒土石器

縄文文化の成立 P11~12

縄文時代になると、気候が 温暖 化し、海面が上昇した。これを 縄文海進 という。約1万年前海面上昇して日本列島形成 → ブナ・ナラ の落葉広葉樹林帯・シイ の照葉樹林帯の拡大や中・小動物の増加が進行。地質学上は更新世から 完新世 への変化である。

縄文人の生活と信仰 P12-13

植物

草創期から前期にかけて福井県 鳥浜 貝塚が要チェック。ここで ヒョウタン などの種子が確認されている。この遺跡で 丸木舟 が出土した。クリ・トチ・ドングリ・ヤマイモ・ゴマなども。コメ・ムギなどの栽培も始まっていた可能性が指摘されているが、本格的な農耕の段階には達していなかった。

貝塚

大森貝塚は、アメリカ人の モース が発掘調査した。縄文という言葉はモースの からきている。神奈川県で骨角製釣針、犬の骨が発見されたことから 夏島 貝塚を答えさせる問題もあった。漁労に 網 も使用された。

竪穴住居・三内丸山

三内丸山遺跡のキーワードは 六つの巨大な柱穴 と 集合住宅 と考えられる大型の 竪穴住居 である。この遺跡では クリ 林の管理が明らかとなり、原始農耕があったこと、縄文 中期 であったこと、発見された黒曜石が北海道の 白滝 産であったことも重要。晩期の代表的な遺跡は 縄文のヴィーナス で有名出土で知られる 亀ヶ岡 遺跡である。

生活

- ①狩猟：シカ・イノシシの捕獲 → 弓矢 の使用、落とし穴
- ②漁労：動物の骨・牙などを加工し (骨角器)、丸木船で海上を移動した。
- ③採取：木の実をすりつぶす石皿・すり石でごりごりした。

縄文時代の道具

石鏃 石匙 打製石斧 磨製石斧 釣針 銚 石皿とすり石



縄文文化 (石器・土器)

- ①縄文土器… 低温で焼かれた厚手 の縄文土器 焼かれ方で6期に区別される。草創期・早期・前期・中期・後期・晩期である。
- ②弓矢…中小動物の捕獲に適した弓矢の使用。先端の 石鏃 は頻出！
- ③新石器… 磨製石器 が普及。

生活と社会

- ①縄文時代の住居

Pain is inevitable Suffering is optional

定住化が進行し、**竪穴住居**・広場などを備えた集落の出現、**貝塚**が形成された。アメリカの**モース**が発見した**大森貝塚**。縄文の命名はモース。Cord marked pottery と命名したことが早稲田大で出た。

②交易

これらの遺物が出題された場合には、必ずといっていいほど主な産出地が出るので覚えよう。**黒曜石**（長野県の**和田峠**）や**ひすい**（新潟の姫川流域）**サヌカイト**→大阪府と奈良県の県境**二上山**が最も出る。位置も確認。これらが広範囲に分布→広範囲な交易の事実が確認できる。教科書地図参照。その他黒曜石では伊豆諸島の**神津島**。

③習俗

女性をかたどった**土偶**、男性を象徴した**石棒**、成人式などの通過儀礼の際におこなわれた**抜歯**の風習は(叉状検歯)を含めて出ている。死者の手足を折り曲げて葬る**屈葬**、縄文晩期の岡山県（**津雲**）貝塚で170体ほどの人骨出土。

④縄文時代の社会 論点

住居や墓地がほぼ均質なので、**貧富の差や身分の別はみられない**。またあらゆる自然物や自然現象に靈魂が宿ると考えられ靈魂を畏怖・崇拝する**アニミズム**に強く規制されていた。アニミズムを説明する論述が複数の国立大で出題された。長野県出土の土偶【国宝】も要チェック。

⑤縄文時代の遺跡

- **三内丸山** 遺跡[青森]…1994年発見 **縄文中期の大集落跡**(数百人規模)
 - **大森** 貝塚[東京]…後期アメリカ人 **モース** が初めて調査 **日本考古学発祥の地**
かそり
 - **加曾利** 貝塚[千葉]…中～後期 **国内最大の貝塚**
 - **鳥浜** 貝塚[福井]…草創期～前期 糞石・丸木船など多数の出土品
 - **津雲** 貝塚[岡山]…後～晩期 **174体の人骨が出土**。
 - **大湯** 遺跡[秋田]…**環状列石** =ストーン・サークルで有名
なばたけ いたづけ
- 縄文晩期水田⇒**菜畑** 遺跡(佐賀県)・**板付** 遺跡(福岡県)
→ともに**水稻耕作** 跡発見
- **夏島** 貝塚・平坂貝塚[神奈川]、吉胡貝塚・伊川津貝塚[愛知]など

年代測定方法

(年輪年代法) と (炭素 14 年年代法) 関連して加速器質量分析法が慶應で出題。

区論述研究 北海道大

縄文時代の人骨に特徴的な「抜歯」は何のために行われたと推定されているか。20字以内で具体的に説明せよ。

こうした問題は「抜歯」が書かれてある箇所を教科書で探し、前後を読みながら考えてみる。教科書で考え、そして書くことが大事。

解答例

通過儀礼の一つとして成人式に行われた。19字

縄文時代の遺跡

